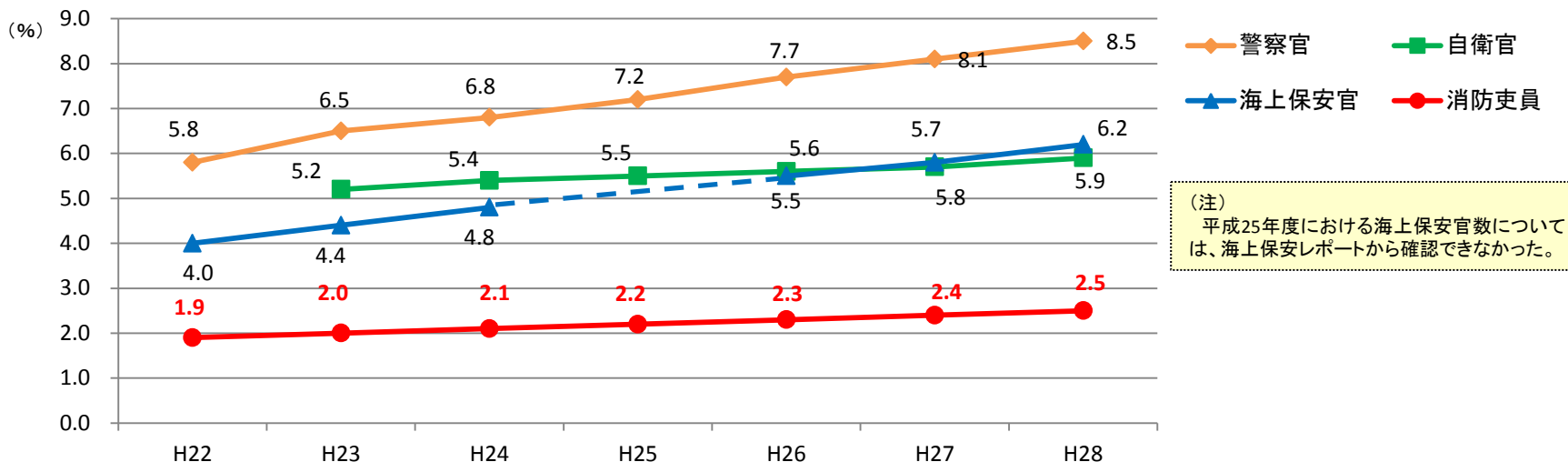


遅れている採用：警察・自衛隊・海上保安庁との比較

- 消防吏員全体に占める女性の割合は2.5%で、警察官(8.5%)、自衛官(5.9%)、海上保安官(6.2%)と比較しても最も低水準

	総数	男性数 (構成比率)	女性数 (構成比率)
都道府県警察官 (H28.4.1現在)	259,503	237,384 (91.5%)	22,119 (8.5%)
自衛官 (H27年度末現在)	227,339	213,863 (94.1%)	13,476 (5.9%)
海上保安官 (H28年度)	13,522	12,679 (93.8%)	843 (6.2%)
消防吏員 (H28.4.1現在・速報値)	161,618	157,583 (97.5%)	4,035 (2.5%)

警察官・自衛官・海上保安官・消防職員に占める女性比率の変遷



(備考) 警察官:①総数 平成28年版警察白書「警察職員の定員」のうち「都道府県警察の警察官数」より
 ②女性数 平成28年版警察白書「都道府県警察の女性警察官数及び警察官に占める女性警察官の割合の推移」より
 ③男性数 ①-②
 自衛官(総数・男性数・女性数):防衛省ホームページ「防衛省における女性職員に関する統計資料」より
 海上保安官:①総数 国土交通省定員規則より ②女性数 海上保安庁ホームページ「海上保安レポート2016」より ③男性数 ①-②
 消防吏員:各消防本部からの報告より